

第6章 重点整備地区（案）におけるまち歩き・駅歩きの実施

6-1 重点整備地区候補区域から重点整備地区（案）の抽出

5-2において、8つの重点整備地区候補区域のバリアフリー整備方針を示したが、その結果、交通バリアフリー法により整備が可能な区域を2つ挙げる事ができた。これを重点整備地区（案）とした。

- 1) 船橋駅周辺地区
- 2) 北習志野駅周辺地区

6-2 まち歩き・駅歩きの実施

重点整備地区（案）となった2地区について、整備すべき、または整備することが望ましい具体的なバリアフリー整備箇所を抽出すべく、小委員会のメンバーを中心に、まち歩きを実施した。

平成13年12月4日に北習志野駅周辺地区、12月6日に船橋駅周辺地区のまち歩き（道路点検調査）を実施し、6日には意見交換会を実施した。

また、12月20日は2地区に含まれる全5駅（東葉高速線北習志野駅、新京成線北習志野駅、東武線船橋駅、JR船橋駅、京成本線京成船橋駅）について駅歩き（駅点検調査）を実施した。

表 まち歩き・駅歩きの日程・主な経路と参加者数

12月4日（火） 「北習志野駅周辺地区」	北習志野駅から習志野台出張所、船橋東郵便局、北習志野花輪病院までの経路	54名参加
12月6日（木） 「船橋駅周辺地区」	JR船橋駅から中央図書館、中央公民館、船橋市役所、中央保健センター、天沼弁天池公園までの経路	58名参加
12月20日（木） 「北習志野駅・船橋駅」	東葉高速線北習志野駅、新京成線北習志野駅、東武線船橋駅、JR船橋駅、京成本線京成船橋駅の全5駅	26名参加

まち歩きや駅歩きを通じて頂いた意見等については、2地区の移動円滑化基本構想を作成する際の参考資料として活用した。また基本構想公表後の特定事業計画の作成にも寄与するものである。

6-3 まち歩きと駅歩き結果のまとめ

まち歩きと駅歩き結果をまとめたものを次頁以降に示す。

－船橋市移動円滑化基本構想策定調査－

北習志野駅・船橋駅周辺地区 まち歩き結果のまとめ

北習志野駅周辺地区 12月4日（火）

船橋駅周辺地区 12月6日（木）



1. はじめに
2. まち歩きコース
3. 写真で見る当日の流れ
4. まち歩きコースの現況と課題
5. 意見交換会の概要
6. アンケート結果の概要
7. まち歩きのまとめ

1. はじめに

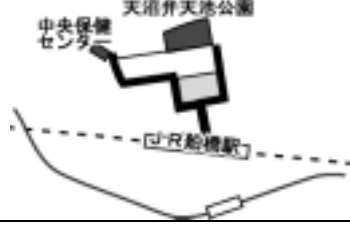
本資料はまち歩きに参加された皆様から頂いた多くのご意見・ご要望をとりまとめたものです。船橋市では今後これらの内容を踏まえた検討を行い、「北習志野駅周辺地区整備基本構想」、「船橋駅周辺地区整備基本構想」及び「船橋市移動円滑化基本構想」の策定の参考といたします。

2. まち歩きコース

○北習志野駅周辺地区【12月4日（火）開催、参加人数 54名（うちガイド5名、事務局10名）】

コース①：習志野台出張所	北習志野駅東口駅前広場～イベント広場～住宅地内道路～習志野台出張所		28名（うちガイド3名、事務局4名）
コース②：船橋東郵便局・北習志野花輪病院	北習志野駅東口駅前広場～駅前アーケード通り～思いやり信号～船橋東郵便局～北習志野花輪病院		26名（うちガイド2名、事務局6名）

○船橋駅周辺地区【12月6日（木）開催、参加人数 58名（うちガイド3名、事務局12名）】

コース①東班：中央図書館・市役所	JR船橋駅南口～駅前通り東側～中央図書館～駅前通り東側～国道14号南側～市役所前通り～船橋市役所		21名（うちガイド1名、事務局4名）
コース①西班：中央図書館・市役所	JR船橋駅南口～駅前通り西側～中央図書館～駅前通り西側～国道14号北側～市役所前通り～船橋市役所		18名（うちガイド1名、事務局5名）
コース②：中央保健センター・天沼弁天池公園	JR船橋駅北口～イトーヨーカドー西側～中央保健センター～天沼弁天池公園～駅前通り西側～JR船橋駅船橋駅北口		19名（うちガイド1名、事務局3名）

3. 写真で見る当日の流れ（コメントは参加者からの意見など）

3-1. 北習志野駅周辺地区



① 駅前の誘導用ブロックの上に自転車が停められている



② 駅前広場の駐車場出入口は舗装の色を変えたらどうか



③ 商店街の小型タイルの目地が大きいところがある



④ 商店街は駐輪や看板のはみ出しが多くて広い歩道が有効に使われていない



⑤ バス停付近の植栽や段差解消ブロックは必要ないのではないか



⑥ ベンチの前に自転車や鎖があって利用しにくい



⑦ 歩道上の両側に店舗の商品や在庫が積み上げられている



⑧ イベント広場の有効活用を検討して欲しい



⑨ 住宅地内道路への交差部に駐輪や駐車が多い



⑩ 歩車道段差が2cmでも歩道上に平坦部がないと手動車いすではきつい



⑪ 歩行者思いやり信号の操作盤のついている電柱が横断歩道の横断部に立っている



⑫ 住宅地内道路はかまぼこ型歩道で横断勾配がきつく、民地側の設置物も多い

3-2. 船橋駅周辺地区コース①東班

J R 船橋駅南口～駅前通り東側～中央図書館～国道 14 号南側～船橋市役所



①市長からの挨拶(J R 船橋駅中央改札外)



②自由通路と駅前広場との接続部をすりつけて欲しい



③歩道上の駐輪場は管理されているので歩きやすい



④勤労市民センターに抜ける道は車通りが少ないのでよく利用するし、現状のままで良い



⑤駅前通りの歩道のすりつけは、部分的に高さ 0cm と 2cm が組み合わせてある



⑥本町通りは景観重視の大型タイル舗装、誘導用ブロックの色が目立たない、断続して看板のはみ出しがあると危険



⑦本町通り以南の駅前通りは景観重視のタイル舗装、植栽の柵が壊れている



⑧エプロン（排水用ブロック）が景観重視のピンコロ石、誘導用ブロックの色が目立たない



⑨国道 14 号南側は誘導用ブロックがあるが電柱が中央に立っていて危険



⑩車道との交差部には誘導用ブロックがない、排水のグレータの溝が大きくて杖が引っかかる



⑪市役所前の通りは誘導用ブロックが分かりやすい、タイル舗装は多少目地の凹凸が目立つ



⑫市役所に到着(ちょうど他のグループと合流しました)

コース①西班：JR船橋駅南口～駅前通り西側～中央図書館～国道14号北側～船橋市役所



①自由通路と駅前広場との接続部をすりつけて欲しい



②歩道の横断勾配があって車いすではきつい



③現在の京成船橋駅の簡易スロープでは駅員の介助が必要



④交差部で警告ブロックが歩道幅いっぱいには敷かれているが、数を減らしてもよいのではないか



⑤排水溝のグレーチングの目地が大きくて杖や車いすの前輪が引っかかりやすい



⑥マンホールのふたの上の誘導用ブロックの方向がずれている



⑦船橋スクエア21の脇には自転車並んでいる



⑧横断歩道の位置が国道14号との交差部の歩道橋の下と重なっていて見通しが悪い



⑨国道14号に曲がる角部の歩道に2本の柱が立っていて、歩道が狭くなっている



⑩現在の国道14号は一部有効幅員が1m程度で狭くなっている



⑪誘導用ブロック上にあるグレーチングの目地が大きい



⑫整備済の市役所前通りでも植栽の成長によってタイル目地が広がっているところがある

コース②：ＪＲ船橋駅北口～イトーヨーカドー西側～中央保健センター～天沼弁天池公園



①駅前広場の舗装に大きく溝が入っているところがあり引っかけやすい



②駐輪場以外のところにも放置自転車がが多く、誘導用ブロックの上にもとまっている



③歩道上に置石や看板があってつまずく原因になる



④イトーヨーカドー西側には駐車場出入口があるので歩行者の安全に配慮する必要がある



⑤現在の（都）3.4.13 は縦断勾配が大きく、歩道も狭い



⑥（都）3.4.13 の一部区間は整備が進んでいる



⑦（都）3.3.7 の住宅地内道路は未整備である



⑧中央保健センターから天沼弁天池公園の道路(特定経路外です)



⑨天沼弁天池公園の周辺には歩道がある（特定経路外です）



⑩天沼弁天池公園の東側入口はバリアフリー化されている



⑪天沼弁天池公園のトイレは車いす対応になっていない



⑫駅前通りは誘導用ブロックが歩道中央に敷設されている

4. まち歩きコースの現況と課題

今回歩いたまち歩きコースの多くが、重点整備地区における特定経路として、今後10年間の間にバリアフリー化を進めていく路線となります。

特定経路（案）となるまち歩きコースの現況と課題について、まち歩きの結果に基づいて整理すると、次のようになります（詳細は別紙「まち歩き意見マップ」をご参照下さい）。

凡例：○は良い点、☆は要望、その他は課題

注：二重線以下の施設は特定経路外

4-1. 船橋駅周辺地区 特定経路（案）の現況と課題

施設名称	項目	現況と課題
J R 船橋駅駅前広場	通路	コンコースと駅前広場の接続部に段差がある（段差解消スロープ設置は一部のみ） 横断勾配のきついところがある
南口駅前通り（船橋停車場線）	駅前広場～本町通り	歩道 誘導用ブロックの破損や浮きがある 交差部付近で縦断勾配のきついところがある ○角が丸く高さが1cm程度の段差は（車いす使用者や白杖利用の視覚障害者ともに）問題ない ☆交差部に誘導用ブロックが歩道幅いっぱい敷かれている（数を減らせないか） ☆グレーチングの溝を細目にして欲しい
		自転車 ○歩道上の駐輪場は白線内に整然としていて良い 駐輪場以外の放置自転車が多い
		その他 商品や看板のはみ出しが多い
	本町通り～国道14号	歩道 植栽の柵が破損している 誘導用ブロックの色が目立たない
		中央公民館広場 ☆広場にベンチを設置して欲しい
		国道14号交差点 国道14号の交差部に柱があって邪魔 国道14号の交差部の横断歩道が歩道橋の下にあって見通しが悪い ☆国道14号の信号を音響式にして欲しい
本町通り	歩道	その他 看板のはみ出しがある
		歩道 摩耗した誘導用ブロックが多い 誘導用ブロックの色が目立たない 図書館前の誘導用ブロック上に駐輪が多い ☆グレーチングを滑りにくく、溝を細目にして欲しい ☆図書館前の横断歩道に信号を付けて欲しい
国道14号	歩道	現在の歩道は狭い 側道交差部に排水溝があり、グレーチングの目地が大きい 電柱が歩道の真ん中に立っている
市役所前通り	歩道	すりつけ勾配がきついところがある 植栽付近のタイル舗装が浮いている
北口駅前広場	歩道	タイルに段差などがありつまずきやすい 誘導用ブロックの上に自転車が停められている ○駐輪場は白線内に整然としていて良い

駅前通り（船橋松戸線）	歩道	誘導用ブロックの破損や浮きがある
イトーヨーカドー西側	歩道	縦断・横断勾配ともにきついところがある 自動車交通量が多いので危ない ☆誘導用ブロックを付けて欲しい
（都）3.4.13（18m 計画道路）	歩道	横断勾配がきついところがある ☆誘導用ブロックを付けて欲しい
	その他	細い歩道にゴミ置場があって歩きにくい
（都）3.3.7（20m 計画道路）	自動車	保健センター付近は三叉路で歩行者の出入りに注意を要する
中央保健センター～天沼弁天池公園の道路	歩道	横断勾配がきついところがある 公園周辺の歩道の段差が大きい
	自動車	違法駐車がある
天沼弁天池公園		☆車いす対応トイレが欲しい ○公園内には車いすで入ることが出来る

4-2. 北習志野駅周辺地区 特定経路（案）の現況と課題

施設名称	項目	現況と課題
北習志野駅東口駅前広場	通路	違法駐輪が多く誘導用ブロックが使えない 平坦性が確保されていない ☆駐車場出入口を舗装の色を変えるなどして明示して欲しい
	身障者用乗降場	☆上屋があると良い ☆音や色で位置を知らせて欲しい
	その他	誘導用ブロックの色が舗装と同系色（灰色）で目立たない
北習志野駅交差点	歩道	すりつけ部を広くして欲しい 誘導用ブロックがすり減っていて分かりづらい
	音響式信号	歩行者用青時間が歩行困難者には短い
駅前アーケード通り	歩道	タイルの目地が広い部分で白杖が引っかかる ☆誘導用ブロックが店舗側に寄って敷設されているので車道側に寄せて欲しい 花輪病院の車両出入口の勾配が大きい
	情報案内ベンチ	☆公共施設の位置が分かるようにして欲しい
	自転車	自転車や鎖が置いてあって使えない 自転車が歩道上を走行していて危険 放置自転車が広い歩道を狭めている 誘導用ブロックの上に駐輪している
	電話ボックス	☆商店街（北側）にも駐輪場を整備して欲しい
イベント広場	その他	☆車いす使用者対応にして欲しい 商品や看板のはみ出しが多い
	歩道	誘導用ブロックが敷設されていない 住宅地内道路との交差部の段差が 5cm あって大きい
	その他	放置自転車や商品のはみ出しが多い 住宅地内道路との交差部に駐輪が多い ☆イベント広場の有効利用を検討して欲しい
習志野台二交差点	歩道	電柱が横断歩道の中央にある ☆横断歩道の位置を変更して欲しい
	歩行者思いやり信号	車の青時間が短く、無理に曲がる車がいると歩行者には危険
		☆音響式信号だと良い

住宅地内道路	道路	横断面がかまぼこ型なので勾配があって歩きづらい 誘導用ブロックが敷設されていない 歩車道の段差が大きいところがある 民地側のブロックやスロープが邪魔
	路上施設 その他	電柱や規制標識が白線内にあって歩きづらい 店舗前の駐輪や商品のはみ出しがある 自動車の通行や路上駐車（搬入車等）が多い
習志野台二交差点～出張所の道路	歩道	誘導用ブロックが壊れている
船橋東郵便局	出入口	○スロープがあって入りやすい ○案内が分かりやすい
習志野台出張所	出入口	誘導用ブロックが小さくて分かりづらい ○入口の段差が小さくて良い

5. 意見交換会の概要

12月6日の船橋駅周辺地区まち歩きの後、船橋市役所602会議室で意見交換会を開催しました。課長挨拶のあと、事務局から北習志野駅周辺地区及び船橋駅周辺地区の各コースについて気づいた点などの説明を行ない、参加者から追加の意見や感想を頂きました。

主な意見は以下の通りです（詳細の意見は「まち歩き意見マップ」に加筆しました）。

○ 駅のバリアフリーチェックをぜひ開催して欲しい。

（→12月20日（木）に高齢者・身体障害者団体の小委員会の皆さまを中心とした、北習志野駅（新京成、東葉）及び船橋駅（JR、東武、京成）のバリアフリーチェックを開催しました。）

- 船橋駅南口再開発事業後にどのように駅前周辺が変わるのか、計画内容を踏まえた基本構想をつくって欲しい。
- （視覚障害者の方）まち歩きではなるべく自力で歩くところを他の皆さんに見てもらおうと心がけた。人の流れや音なども使って歩いている。自転車やマナーの問題が大きいと感じる。誘導用ブロックがオールマイティだと思わないで欲しい。
- （電動車いす使用者の方）バリアフリーで重要なのは3つある。一つ目は道路構造のバリアフリー化、二つ目は建物との相関関係、三つ目は自転車や自動車など、使われ方やモラルの問題である。
- （高齢者の方）これほどまで放置自転車が歩行の障害になるとは思わなかった。白線をひいた歩道上に駐輪場があると整然と駐輪してあり歩きやすいので、歩道上に白線を引いて駐輪場を整備したらどうか。また、とめ方もひどく、マナーやモラルの問題が重要だ。



6. アンケート結果の概要

まち歩きの後、参加者の皆さまにアンケートにご協力いただきました。いくつかの項目についてご紹介します。

○北習志野駅周辺地区（回答数 27 枚）

まち歩きの距離・時間・危険箇所について

距離	長かった	0 件	ちょうどよかった	21 件	短かった	6 件
時間	長かった	2 件	ちょうどよかった	20 件	短かった	5 件
危険	あった	12 件	なかった	12 件		

まち歩きの感想（一部）

○実際のまちについて

- ・ マナーの問題がクローズアップ、マナー極めて悪い（特に自転車置場）
- ・ 地域によって、歩道の整備状況の大きな差があることを痛感した
- ・ 商店の看板、自転車、用途不明な物が多く、責任の所在が不明

○まち歩きについて

- ・ 知らない街を歩いてみて色々勉強させていただきました
- ・ 少し寒かったので、もう少し歩きやすい季節だと良いと思います
- ・ あらためてまち歩きを行うと、良い点・悪い点共に多くのことに気づいた
- ・ 毎日歩いているのに気のつかないことが多かった
- ・ 日頃ボンヤリ歩いているので今日のように障害のある方等と歩いてみていかに街に障害が多いかわかった。自分だけよければの人が多いのは悲しいこと

○意見や今後の要望

- ・ 駐輪を禁止するのではなく、逆に駐輪場を設け、3 者（市・店・市民）ではなし合い、使用してほしい
- ・ 駅の乗り継ぎをわかりやすく、何かを作るときに一般利用者の窓口アンケートを行ってもらいたい

特に問題だと思う点（場所と内容）3つ

意見	件数	主なコメント
自転車の駐輪	22 件	・ 広い歩道が狭くなっている ・ 歩道の意味がない ・ 通行の妨げになっている（歩きにくい） ・ 自転車の整理が第一である ・ 置き方が悪い
商品・看板のはみ出し	14 件	・ 歩道で物品販売している ・ 商品や段ボールの路上放置 ・ 広い歩道が狭くなっている ・ 通行の妨げになっている（歩きにくい） ・ 点字ブロックの上に商品を置いている ・ 「自分だけよければ」の最たるもの
歩道の段差	6 件	・ 5cm と 2cm の高さがあって不統一 ・ 横断歩道の段差が一致していない ・ 交差点の段差

視覚障害者誘導用ブロック	4件	・ 駅前広場の誘導ブロックを着色して欲しい ・ 住宅地内道路に必要 ・ 店舗側でなく車道側に設置を ・ 設置方法がいい加減 ・ つくりかたにもう一工夫ほしい
イベント広場	3件	・ 管理と取扱い ・ 道路との交差点での勾配、段差
マナー・ルール等	2件	・ 一人一人がマナーを守ることが重要 ・ 商品の看板、自転車、用途不明なものが多く、責任の所在が不明 ・ 駐輪を禁止するのではなく、駐輪場を設け、市・店・市民の三者で話しあい、使用して欲しい
自動車	2件	・ 広場から住宅地内道路に入るときに車通りが多くて危険 ・ 住宅地内道路の納品車に気をつける
自転車走行	2件	・ 人と自転車が入り乱れてとても歩けない ・ 歩道を自転車に乗ったまま通っている
ベンチ	2件	・ 自転車が置いてあって休憩できない ・ 有効に使われていない
アーケード	1件	・ 横断歩道の場所に柱が立っている
電話ボックス	1件	・ 商店街に車いす用の電話ボックスがない
便所	1件	・ 車いす用トイレを確保して欲しい
路面	1件	・ 凹凸が高齢者には危険
横断歩道	1件	・ 交差点横断歩道の移動
歩車道区分	1件	・ 住宅地内道路の歩行者道の区分がない
駅前広場	1件	・ 駅から信号機までの道は坂になっている

○船橋駅周辺地区（回答数 31 枚）

まち歩きの距離・時間・危険箇所について

距離	長かった	1件	ちょうどよかった	23件	短かった	4件
時間	長かった	3件	ちょうどよかった	24件	短かった	1件
危険	あった	12件	なかった	14件		

まち歩きの感想（一部）

○実際のまちについて

- ・ 自転車対策の重要性を改めて実感した
- ・ 道路の有効幅員は、自転車込みで考えないと無意味になってしまう
- ・ 一見整備済の道路であると感じていたが歩きながら意見を聞いてみると改善の余地があると感じた
- ・ 船橋のメインストリートの点検であるが、基本的なルールが確立されていないことを実感
- ・ 狭い歩道が多い中での、改善順位、方法が難しく思う

○まち歩きについて

- ・ 今日1日ではなく何回となく計画してほしい
- ・ ふだんはゆっくり歩くことや下を見て歩くことがないので改めていろいろと感じた
- ・ 日頃歩いていても危険箇所に気が付きにくいのが、今回のように、改めて観察し、注意しながら歩くことにより細かい段差、歩道切り下げ、障害物等危険要素を発見できた
- ・ 大勢の職員と一緒に心強かった
- ・ 楽しかった
- ・ みんなとコミュニケーションがとれて良かった

○意見や今後の要望

- ・ 南口再開発を機に、いくつかでもよいから取り上げられ改善される様にと願っている

特に問題だと思う点（場所と内容）3つ

意見	件数	主なコメント
自転車の駐輪	24 件	・ 誘導用ブロック上にも駐輪してある ・ 歩道駐輪でも、白線で仕切っており整頓されているのでよい ・ 駅ターミナルの違法駐輪 ・ 歩道上の有料駐輪場のあり方に議論
商品・看板のはみ出し	18 件	・ 歩道で物品販売している ・ 大きい看板が多い ・ 歩道が有効に使われていない
歩道の段差	13 件	・ 駅出口の段差、色分けなどにより注意をうながす必要あり ・ 横断歩道切り下げ部 ・ 狭い歩道における切り下げは急であり危険 ・ 入口の段差解消板があっても 5cm 以上の段差が残る
路面	7 件	・ 歩道タイルのぐらつきや破損がある ・ 細かい凸凹が車いすには不便 ・ 金属製マンホールは杖がすべる ・ 排水溝のグレーチングは目地が大きい
視覚障害者誘導用ブロック	6 件	・ 誘導用ブロックは黄色の方が見やすい ・ 幅が狭い ・ 場所により敷き方や材料が異なる
電柱	5 件	・ 歩道の真ん中に立っている
歩車道区分	4 件	・ 車の出入りする場所には警告ブロックが必要
自転車走行	3 件	・ 狭い道にもしきりに走行
自動車	2 件	・ 駅前の商品搬入の駐車 ・ 駐車場の出入り口には音声などの警告が必要
マナー・ルール等	1 件	・ 歩道上を通行する自転車のマナー、危険性
電話ボックス	1 件	・ 車いす対応用を確保してほしい
横断歩道	1 件	・ 白線のないところは危険
踏み切り	1 件	・ 車いすの前輪がはさまる
歩道橋	1 件	・ 幅員が狭い

○意見交換会について（回答数 31 枚）

意見交換会の感想（一部）

時間	長かった	1 件	ちょうど良い	15 件	短かった	1 件
進行方法・内容	良かった	2 件	普通	16 件	つまらなかった	0 件

意見交換会の感想（一部）

○良かった点

- ・ 障害のある方の視点からのご意見は私の視点を広げてくれた
- ・ なごやかで良かった
- ・ 十分な議論ができたのではないと思った

○意見や要望

- ・ 細かい項目についての議論よりも基本構想のあり方とか、船橋のまちづくりの全体像についての議論がもっとほしかった
- ・ 一言ずつでも、全員に意見を聞ける時間があると良かった
- ・ 発言者の声がききとりにくかったのは残念
- ・ “自分さえよければ”の多くの人々にどうしたら少しでも思いやりの心を持ってもらえるか、ボランティアを通じて少しでも広げられたらと思った
- ・ 初めてまち歩きに参加したが、今日の成果は全障害者のうちのごく一部のもので、回を重ねて、充実していくことを望む

○アンケートのまとめ

2地区のまち歩き及び意見交換会によって、普段歩いている時には気づかなかった問題点や、マナーの問題など、様々な視点からまちをチェック出来たことや、多くの人と交流できたことなどについて、ご満足頂けたようです。まち歩きの継続開催や引き続きの議論を望む声や、今後の計画に活かして欲しいという声も多く聞かれました。

道路について問題と思う点については、北習志野駅、船橋駅周辺の2地区とも上位3点は「自転車の駐輪」「商品や看板のはみ出し」「歩道の段差」と、同じ課題が並びました。

「自転車の駐輪」については、北習志野駅周辺地区では特に商店街での多くの駐輪と、停め方のマナーが問題となりましたが、船橋駅周辺地区では「白線内（駐輪場）に整然と並んでいて良い」という意見がある一方で、「歩道上に駐輪場を整備するのは良いのかどうか」といった問題提起もありました。また、「市と商店街と住民の三者で話しあうべきではないか」といった提案もありました。

このようにして見ると、参加者の皆さんが強く問題意識を持たれているのは、単に道路構造だけの問題だけでなく、自転車や自動車、商店街など、歩道の利用方法やマナー・モラルを問題と感じている方が多いことが分かりました。

7. まち歩きのまとめ

まち歩きの実施により、以下のようなことが分かりました。

- 1) 障害の種類（視覚障害、肢体障害等）によって問題・課題や要望事項が異なる
- 2) 道路の種類（商店街、幹線道路沿い等）によって問題・課題や要望事項が異なる

そこで、上記の2つの視点から課題を整理しました。

○障害者種別に見た課題の整理

まち歩きによって、障害の種別によってそれぞれ問題点や要望が異なることが分かりました。そこで障害別のバリアを把握するため、障害者種別にそれぞれの特徴と主たる要望を整理しました。

障害者種別	特徴・問題点	主たる意見・要望
共通	・ 放置自転車、商品のはみ出し等がバリアとなる ・ ブロックにがたつきがあったり、滑りやすい舗装は危険	○ 凹凸のある舗装の改修 ○ 障害物（自転車・商品・看板等）の除去 ○ 排水溝のグレーチングの改善 ○ 歩道上に整然とした駐輪方法が必要
車いす使用者	・ 防護柵で仕切られたり、電柱などがある狭い歩道や、施設入口等にある防護柵等は通りづらい ・ 公共施設やまちなかに車いす用トイレが無いと不便 ・ 電動は重量が大きいため、駅階段の垂直移動に多くの介助人数が必要	○ 交差部のすりつけ勾配の改善（平坦部の確保、段差 2cm への統一） ○ 縦断・横断勾配の改善 ○ 車いす用トイレ・電話ボックスの設置（公園、主要施設等）
肢体不自由者	・ ちょっとした凹凸や段差・勾配が大きなバリアとなる（上れない、杖が引っかかる） ・ 休憩をとりながら歩く	○ かまぼこ型勾配道路の改善 ○ 小さな段差の解消 ○ 休憩施設や手すりの整備
視覚障害者	・ 誘導用ブロック上に自転車や入口のマット等があると使えない ・ 誘導用ブロックや案内板等の色が目立たないと分かりにくい（周囲と同系色の場合等） ・ 平坦面（段差 0cm）だと杖の引っかかりが無く歩車道を区別できない ・ 音声による情報が重要となる	○ 誘導用ブロックの連続的な設置 ○ 障害物（自転車・商品・看板等）の除去（特に誘導用ブロック上） ○ 音声式信号の設置

○道路別に見た課題の整理

前頁に示したとおり、歩行者の障害の有無や種別などによってバリアフリー上の問題点は異なることが分かりました。

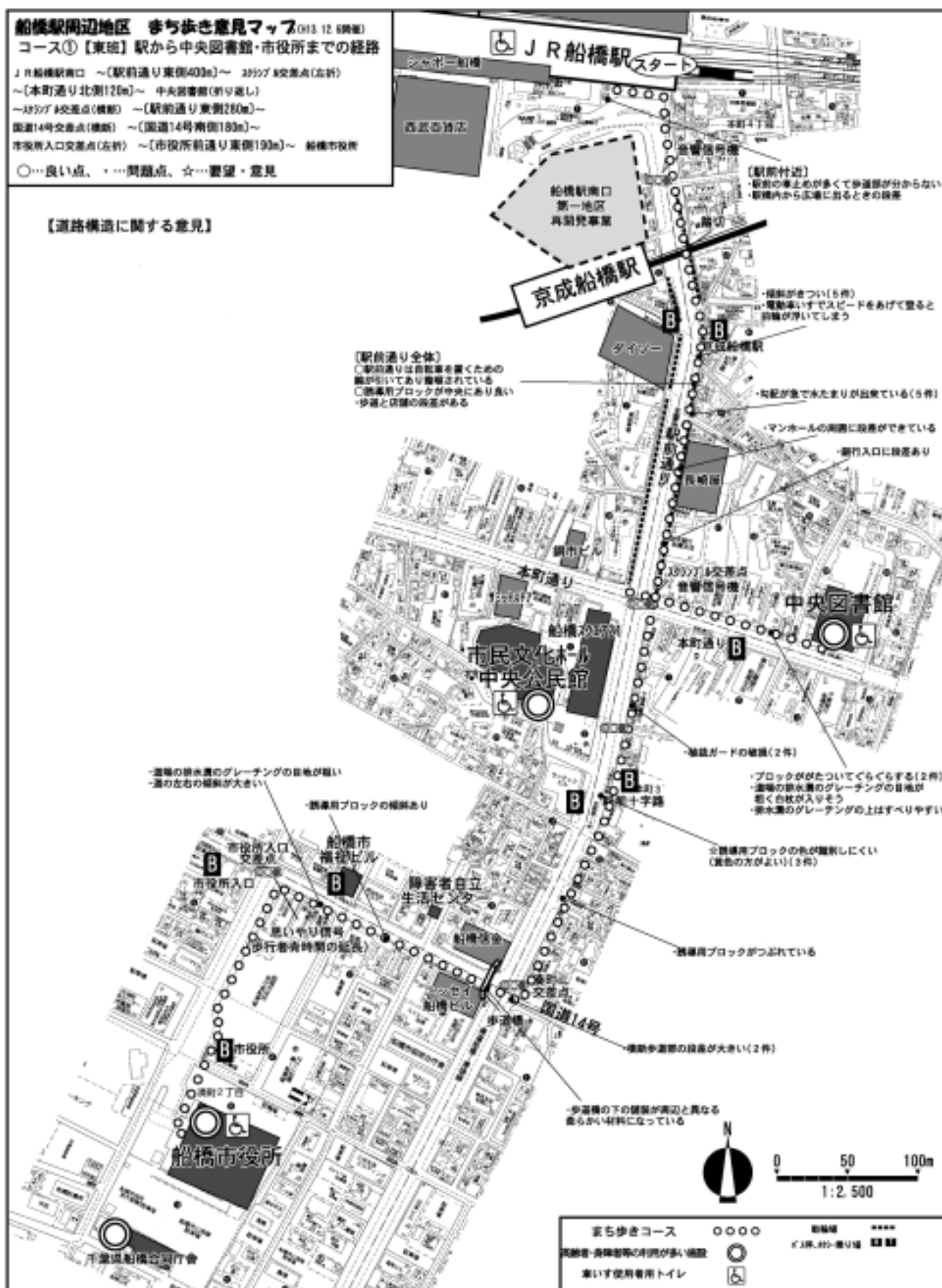
そのなかで、多数の人々、特に高齢者や身体障害者の方々が多く利用する今回のまち歩きルート、誰でも使いやすい道路にしていく必要があります。

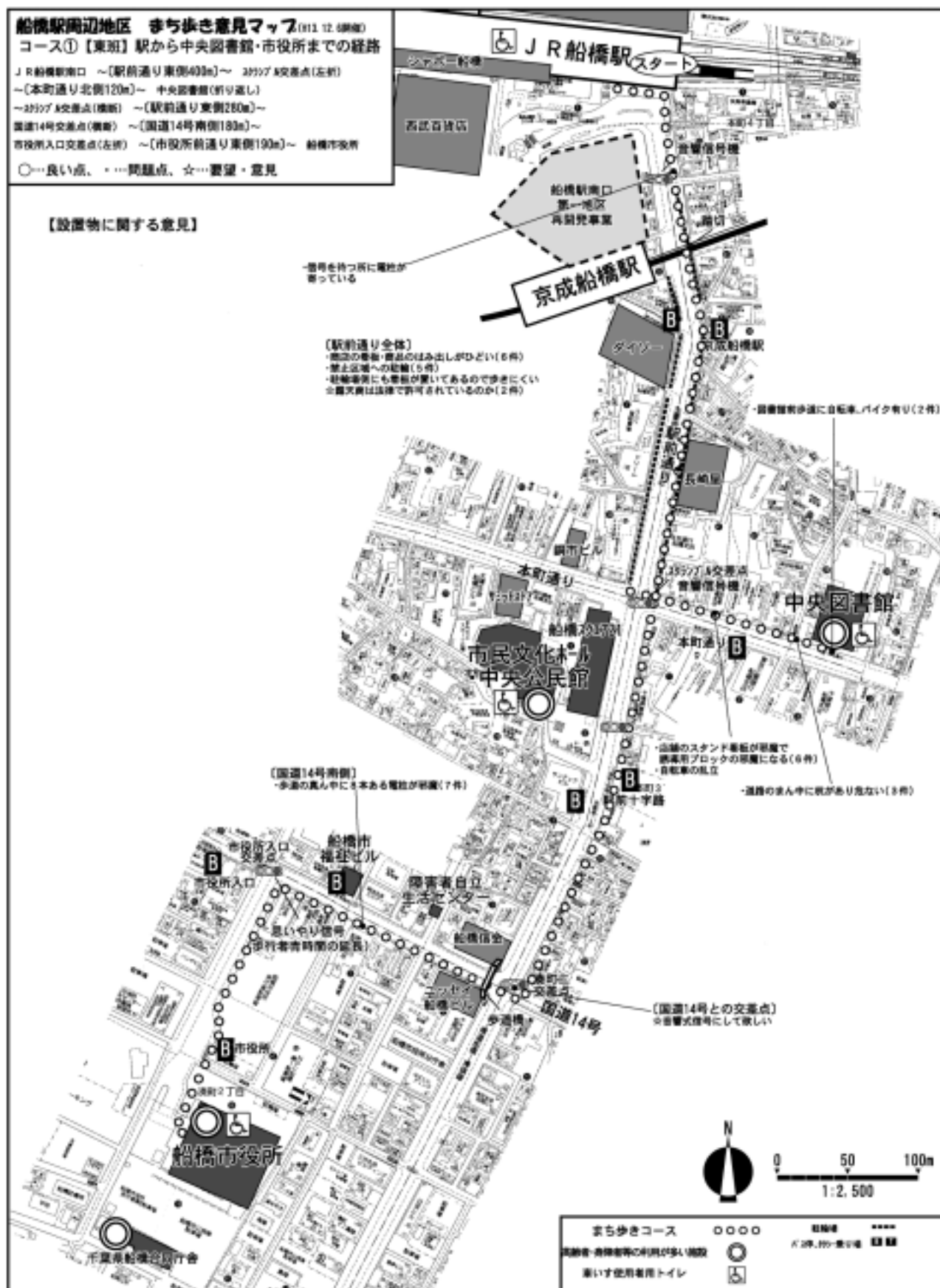
そこで具体的な路線でバリアフリー整備を行うにあたって、道路の特性別に整備課題の方向性を整理しました。

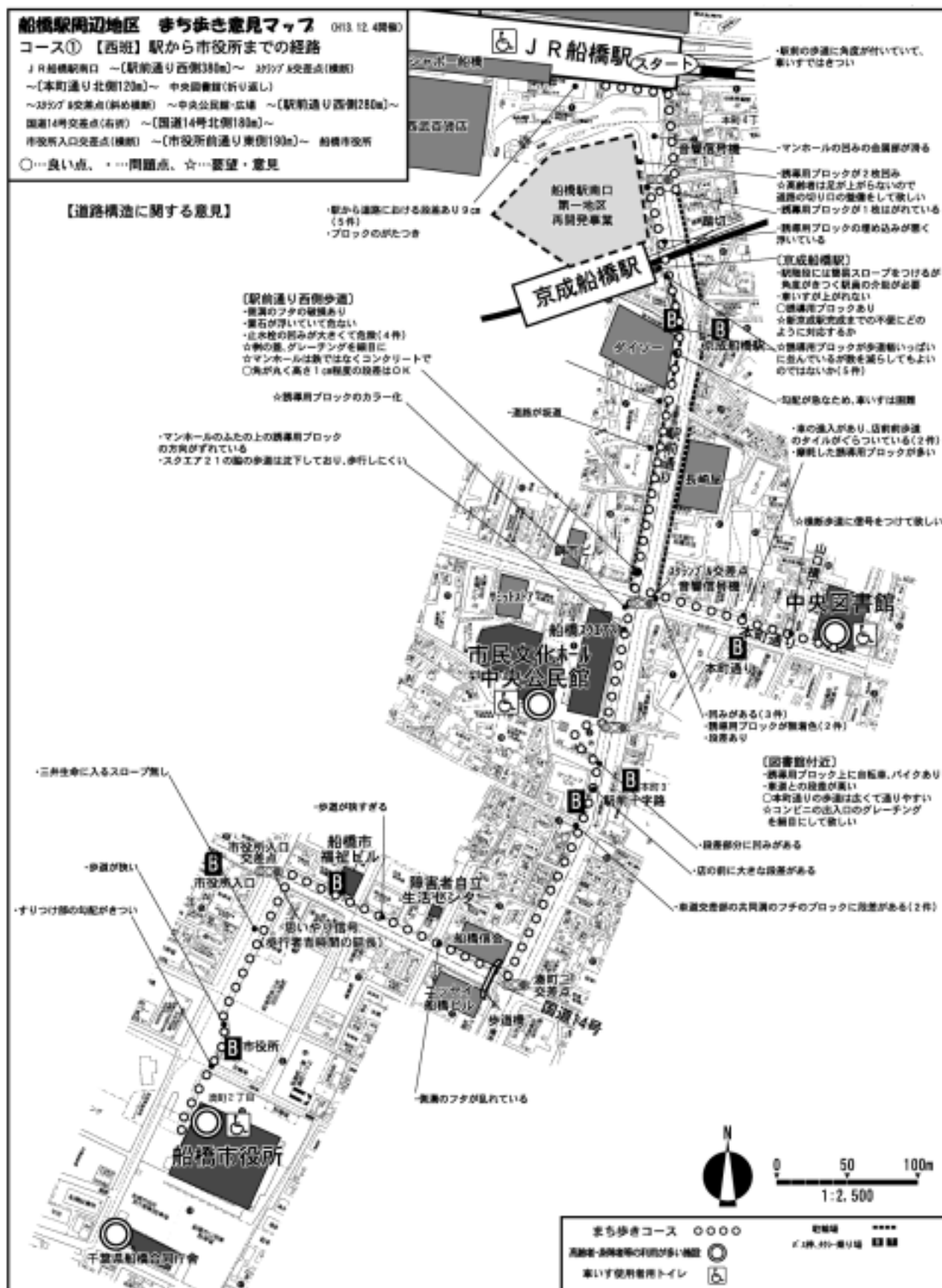
道路の特性	整備課題の方向性
歩行者の多い道路（駅周辺、商店街、主要施設までのアクセス路等）	歩行者の主要な日常動線として移動の快適性に配慮する。商店街や利用者の協力など、マナーやモラル向上策を講じる。 ○ 歩道の有効幅員の確保 ○ 平坦で滑りにくく、凹凸の少なく、水はけの良い舗装（タイル等は目地の小さなもの） ○ 段差や勾配等の改善（交差点付近の平坦部の確保等） ○ 連続的な視覚障害者誘導用ブロックの整備（特に駅周辺や主要施設までのアプローチ等） ○ 商店街等の商品や看板、放置自転車など路上障害物対策 ○ 案内誘導の強化（主要施設までの標識、舗装の統一による誘導）
住宅地内道路	歩車分離を図るとともに、歩行者の主要な日常動線として移動の安全性に配慮する。自動車・自転車対策を併せて講じる。 ○ 歩車道の分離 ○ 段差や勾配の解消（かまぼこ型歩道の改善等） ○ 路上施設の整序 ○ カーブミラー等交通安全施設の充実 ○ 通過交通の抑制や違法駐車排除
主要施設（公共施設、公園等）	建物へのアクセス性の高い道路となるよう配慮する。 ○ 歩道と敷地の段差解消やスロープ設置 ○ 入りやすい入口の整備（車止めの設置方法の配慮） ○ 視覚障害者誘導用ブロックの連続的設置 ○ ユニバーサルトイレ（車いす用トイレ）の設置 ○ 施設周辺での駐輪や違法駐車排除

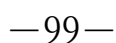
まち歩きを行うことによって、小委員会のメンバーだけでなく、高齢者・身体障害者団体や特定事業者の方々など、参加者同士の交流を図り、意見を共有しあうことが出来ました。

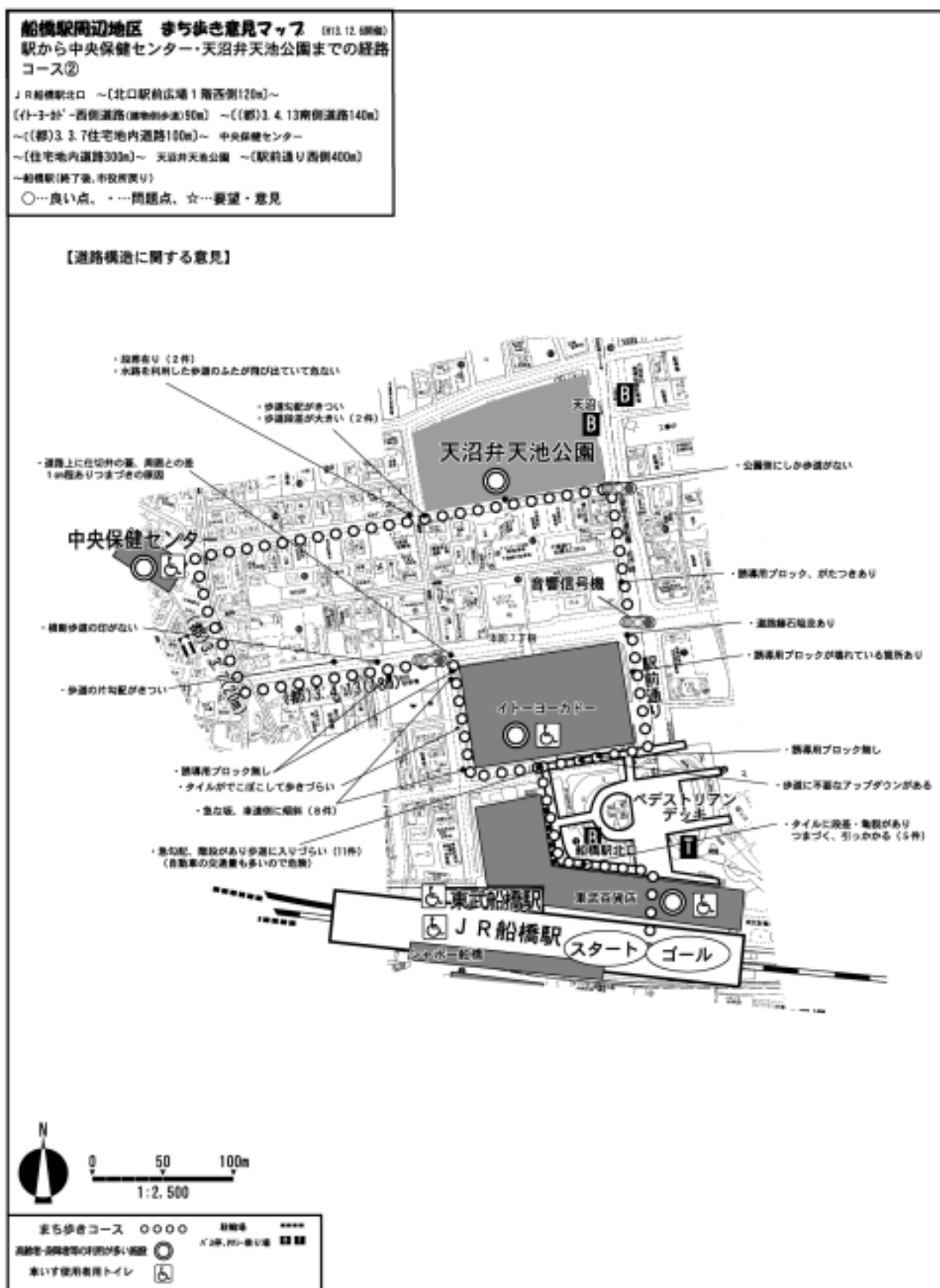
皆さまから頂いた意見は、今後の移動円滑化基本構想づくりに反映していきたいと思っておりますので、今後ともご協力よろしくお願いいたします。

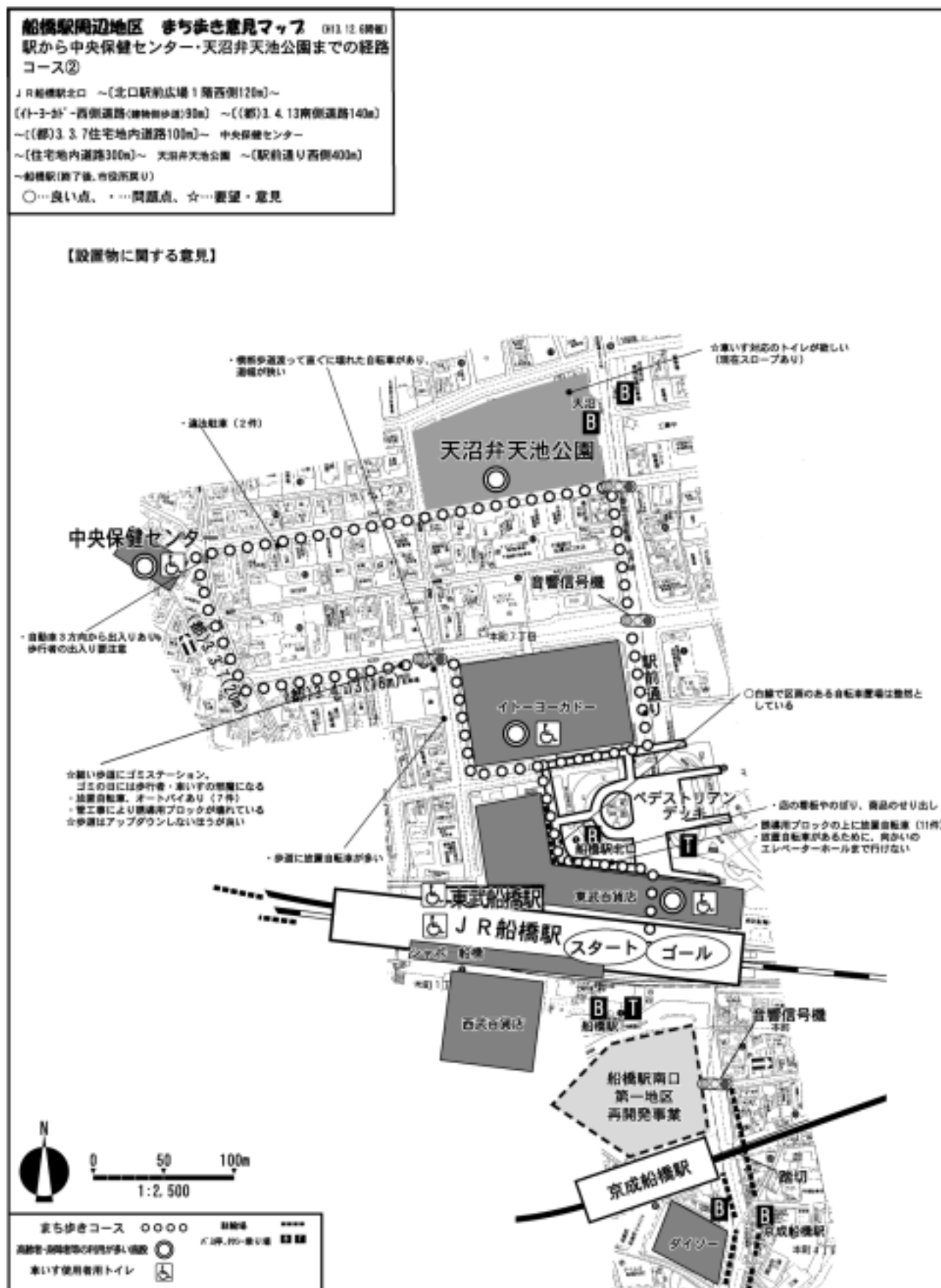


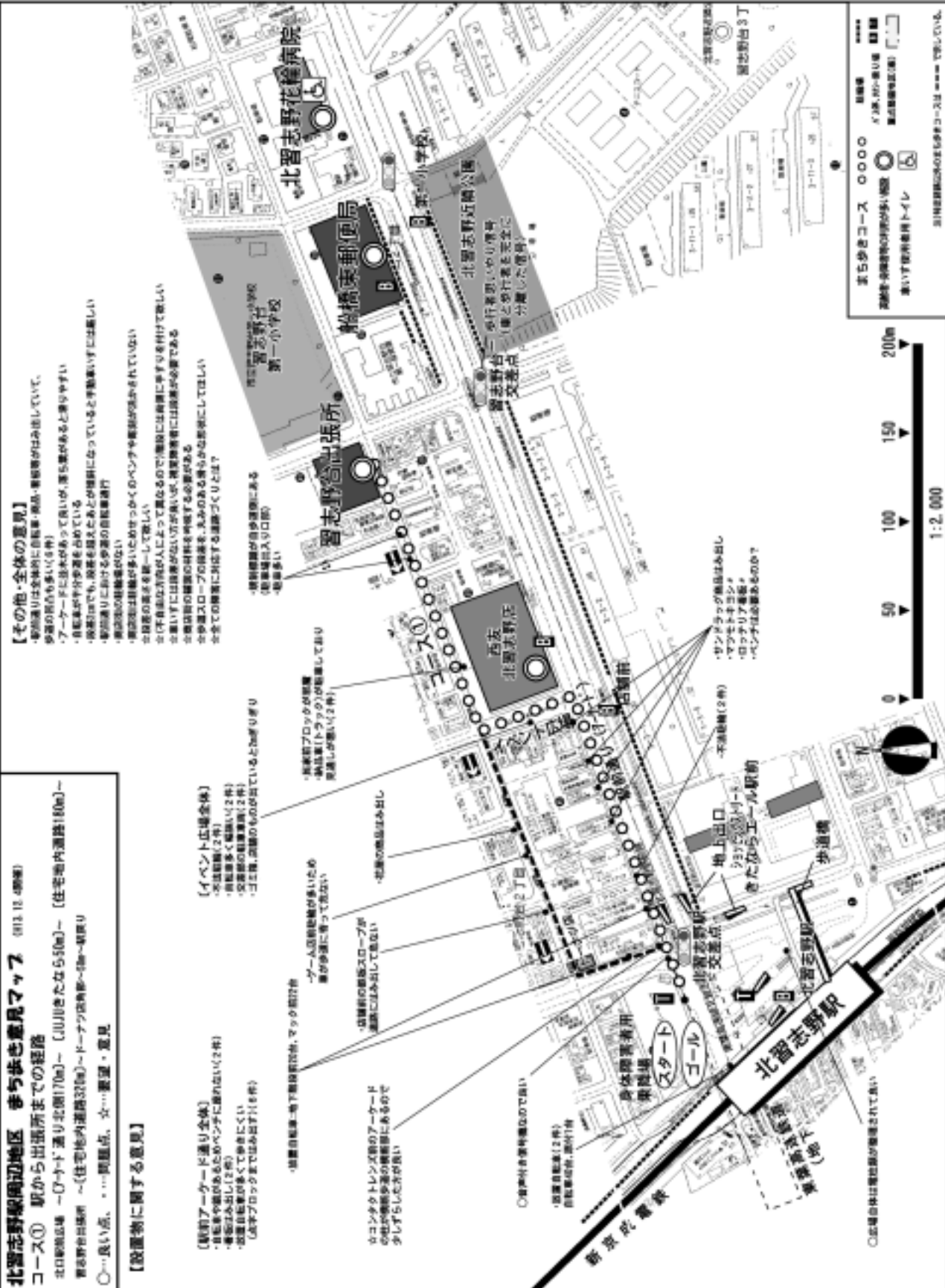


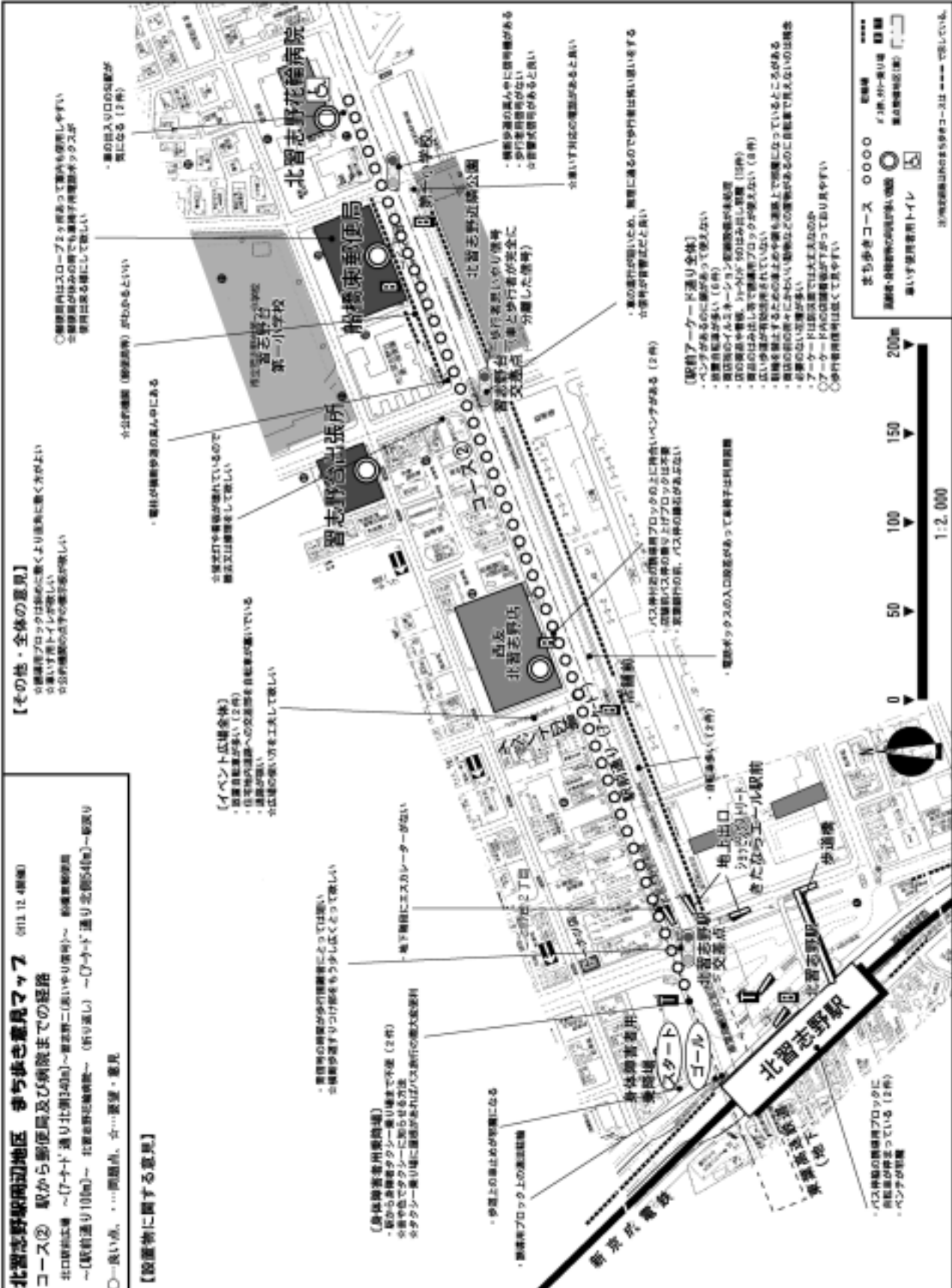












—船橋市移動円滑化基本構想策定調査—

北習志野駅・船橋駅周辺地区
駅歩き結果のまとめ

12月20日(木)開催

1. はじめに

北習志野駅周辺地区及び船橋駅周辺地区の駅歩き（駅点検調査）の参加者は小委員会の高齢者・身体障害者のメンバーを中心とし、各駅からは多くの駅員の方にご協力を頂きました。

今回の対象駅は、①東葉高速線北習志野駅、②新京成線北習志野駅、③東武線船橋駅、④JR船橋駅、⑤京成本線船橋駅の全5駅です。

主に以下の3つの点について、移動しながらチェックを行いました。

1. 移動しやすい経路	・高齢者、障害者等が、公共交通機関旅客施設を安全に無理なく移動できるよう、経路を可能な限り最短距離で、かつわかりやすく構成すること。
2. わかりやすい誘導案内設備	・公共交通機関旅客施設内において、高齢者、障害者等の移動を支援するため、空間を分かりやすくつくとともに適切な誘導案内用設備を設置すること。
3. 使いやすい施設・設備	・高齢者、障害者等が、安全かつ使いやすく利用できるものであること。また、施設、設備の場所・位置は容易にアクセスできること。

駅のバリアフリーチェックで頂いた意見を、主に駅の共通事項について本紙にまとめました。

2. バリアフリーチェックポイント毎の整理

駅の共通事項として、整備対象となるバリアフリーチェックポイント（移動経路、案内設備、施設等）ごとに、問題点や要望を整理しました。

表1 バリアフリーチェックポイント毎の問題点や要望

チェックポイント	問題点や要望
移動経路	
移動円滑化された経路	・ 柱や柵などが障害になる（→危険物には注意喚起や安全対策をして欲しい） ・ ホームの階段付近で狭いところがある
拡幅改札口	・ なるべく広くして欲しい（100cm程度） ・ 搬入路を使用する場合は荷物等が邪魔になることがある ・ 音響チャイムがあると分かりやすい
エスカレーター	・ エレベーター（車いす対応エスカレーター）を設置して欲しい ・ 車いすの引っかかり（つめ）を大きくして欲しい ・ 駅員呼び出しボタンは、使用するエスカレーターの付近で人の邪魔にならない場所に付けて欲しい

階段	・ 手すりは両側（広い場合は中央にも）に2段でつけて欲しい ・ 握り棒の太さは4cm程度が良い ・ 踏面端部を黄色で目立つようにして欲しい
スロープ	・ 車両への乗り降りの渡り板は両端のつめ（立ち上がり）をつけて、板から落ちることのないようにして欲しい ・ 渡り板の滑り止めはあまり強くない方がよい（車いすの前輪が摩擦でひっかかるため）
誘導案内設備	
視覚障害者誘導用ブロック	・ 形状や色を統一して欲しい（誘導用の線状の長さが短い、黄色でないものがある） ・ 必要な設備まで設置して欲しい（精算機、ベンチなど）
視覚表示設備	・ 可変式電子案内表示で発車や遅れの案内がすぐに分かるようにして欲しい
聴覚情報設備	・ 階段や有人改札口付近に音響チャイムをつけて欲しい
その他の案内表示	・ 改札口付近に大きな地図があると良い
施設・設備	
券売機	・ 高さに配慮して欲しい（呼び出しボタンを低い位置につける、棚の下に車いす使用者の膝が入る高さ、棚の出っ張りはなるべく小さくするかまたは1台は棚をとって券売機に近づけること） ・ 操作性に配慮して欲しい（液晶だけでなくテンキーもあること） ・ 券売機の近くに有人窓口があると便利である
休憩設備	・ 誘導用ブロックを設置して欲しい
電話	・ 使いやすい高さにして欲しい（高さの違うものを併設） ・ 車いす用に周囲のスペースを確保して欲しい ・ 車いす用に蹴込みを確保して欲しい（蹴込み部分に電話帳などが置いてある）
トイレ	・ コンコースからの障害者用トイレの案内表示をして欲しい ・ ドアは出来るだけ自動開閉（センサー式など）にして欲しい ・ 手動の場合は開閉を軽くして欲しい ・ 使用中かどうか分かるようにして欲しい（鍵の表示が見にくい） ・ 水洗ボタンを分かりやすい位置に（出来ればセンサー式に）して欲しい ・ 和式だけでなく洋式も設置して欲しい
その他	
人的対応	・ 別系統の乗り継ぎの連絡体制をして欲しい ・ 階段での車いすのおみこし（駅員が担いで上り下りすること）は怖いし危険を感じる ・ 駅員を呼び出している間に（人の流れを妨げずに）待つことのできる位置に呼び出しボタンを付けて欲しい

3. 障害者種別の特徴と要望

次に、障害者種別にそれぞれの特徴と主たる要望【表2】を整理しました。

表2 障害者種別の特徴と要望

障害者別	特徴・問題点	主たる要望
車いす使用者	・電動は重量が大きいため、駅階段の移動に多くの介助人数が必要 ・券売機等の設備類に近づけないことがある（柱や壁際にある設備や蹴込みの少ない設備など） ・券売機等の設備類に手が届かないことが多い ・駅員を待つためのスペースが必要（人の流れを妨げないこと）	○ 券売機等の設備類に近づけるような配慮（電話の周囲のスペース確保、蹴込みに膝が入る高さとの奥行） ○ 券売機等の設備類に手が届くような配慮（操作ボタンの高さ（特に取り消しや呼び出し）） ○ 駅員呼び出し時の待避空間の確保 ○ 設備の操作性への配慮（ドアの開閉など） ○ 交差部のすりつけ勾配の改善（平坦部の確保、段差2cmへの統一） ○ 縦断・横断勾配の改善 ○ 車いす用トイレ・電話ボックスの設置
肢体不自由者	・階段に手すりが必要 ・休んだり待つことの出来る場所が必要	○ 休憩施設の整備 ○ 手すりの整備（両側に2段で、握りやすい太さ）
視覚障害者	・柱が多い駅構内では誘導用ブロックが最も安全であると考えている ・杖を壁に沿わせて歩くことが多い ・列車到着時の上り下りが分からない ・周囲と区別のつく音での案内誘導が必要 ・ホームからの転落の危険性が高い ・券売機の液晶ボタンは操作が出来ない	○ 誘導用ブロックの連続的な設置（共通の形状と色、なるべく遠回りにならないような設置） ○ ホームでの安全性の配慮（ホームドア、ホーム端部の柵の設置、監視用カメラ、緊急停止ボタンなど） ○ 音声案内設備の充実 ○ 音響チャイムの設置（有人改札口、階段付近） ○ 券売機でのテンキーの設置

4. まとめ

今回の駅歩きの実施により、以下のようなことが分かりました。

- 1) 移動経路や案内・設備類のバリアフリー化はもちろん重要であり、なるべく高齢者や障害者が一人で円滑に利用できるように配慮する必要がある
- 2) 設備類のバリアフリー化だけでなく、その利用方法や操作性まで配慮して整備する必要がある（アクセス性や設置位置・高さなど）
- 3) どうしても介助が必要な場合（車いす使用者のエスカレーター利用や電車の乗降、券売機での操作など）については、駅員が円滑に対応できるような仕組みをつくる必要がある（例えば駅員呼び出しが容易に出来ること、車いす使用者の乗り継ぎ連絡が容易なことなど）

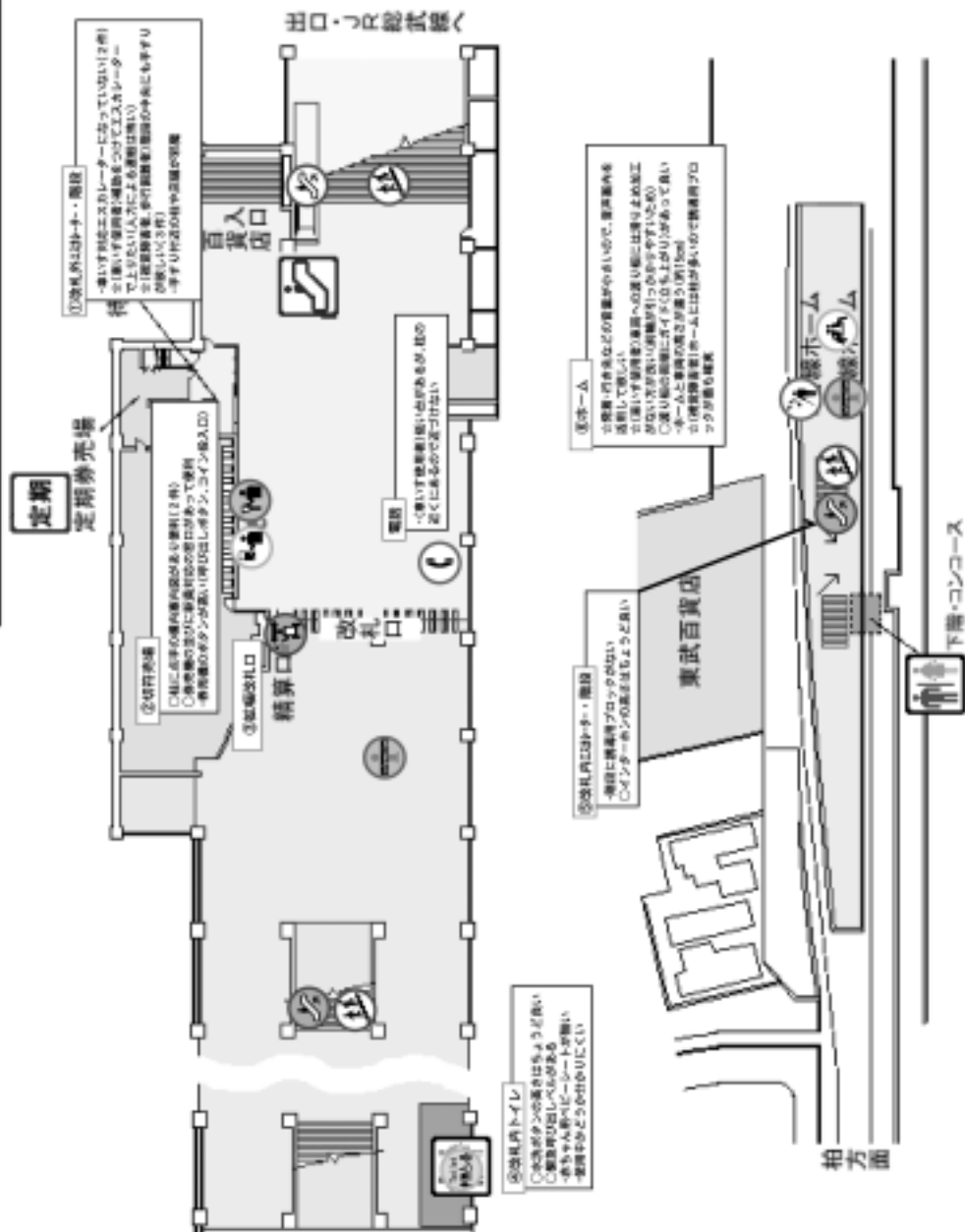
駅についてはこれまでもバリアフリー整備が進められていますが、バリアフリー整備基準だけに縛られずに利用者の声に配慮した整備を進めて欲しい、というのが多くの参加者の考え方であった。

東武船橋駅 駅歩き意見マップ

CHIL 12, 2000(春)

○東武品橋駅…[現況]改札内に車いす対応エスカレーター1基、身障者用トイレ・誘導用ブロック・拡幅改札口あり／[計画]改札外の既設エスカレーター-の車いす対応エスカレーターへの改良を検討中

- ☐ 主な子エックポイント ☐ 直い点、……間点、……要點、要覽
☐ 母點に對する子エックポイント ☐ 母點、母點に對する子エックポイント
☐ 母點に對する子エックポイント ☐ 母點、母點に對する子エックポイント
☐ 母點に對する子エックポイント ☐ 母點、母點に對する子エックポイント



主なチェックポイントと意見・要望等



①改札外階段
階段幅が広いので中央にも歩すりを
付けてほしい



解説 ①改札外エスカレーター・階段
の近くや奥部にあると、車いす使用者が通づくことができない。

[illegible]

②エスカレーター・村近
人々の流れを整えるための橋が設置
し、両側の方でバリアになる。



③ホー・ム
ホー・ム時代に管理職にあるので同僚
であったが、今では安心である

